

H30年度 アンケート集計結果のご報告

平素は、当協議会の介護保険事業をご利用いただきありがとうございます。

さて、この度は利用者アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果のご報告をさせていただきます。皆様からの貴重なご意見をもとに、職員一同更なるサービスの向上に努めますので、今後ともよろしく願いいたします。

【実施期間】

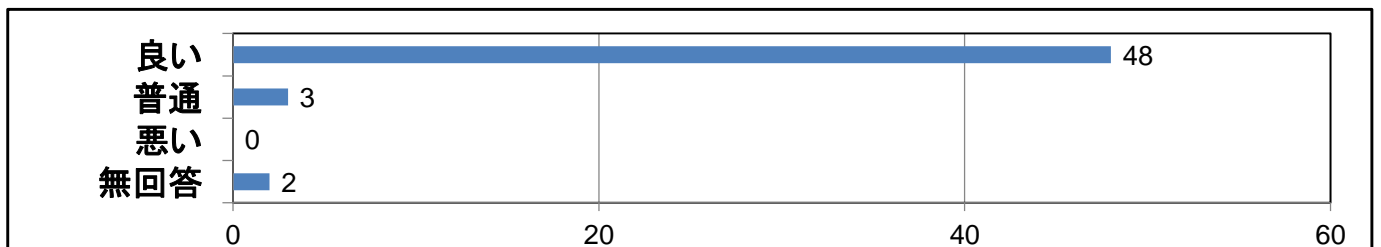
平成30年10月1日～11月30日

《 配布総数 》 54 件

《 回収数 》 51 件

《 回収率 》 94 %

1. 看護師や理学療法士の態度や言葉遣いについて

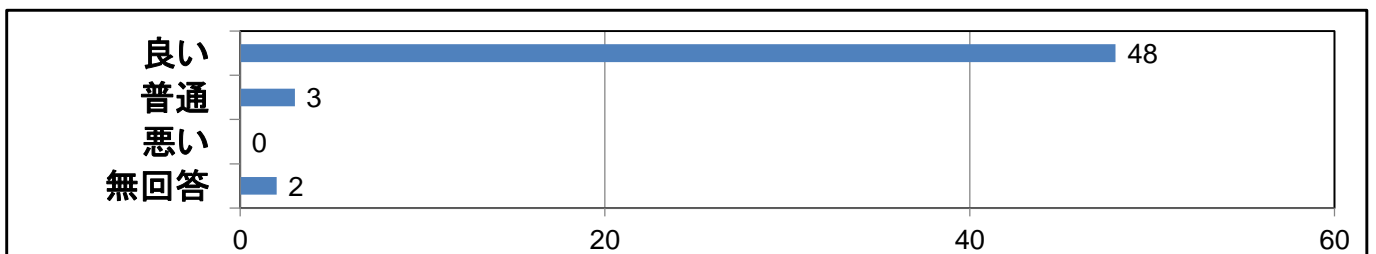


(単位:人)

【ご意見】

○いつも優しく言葉をかけていただき、今はとっても幸せです。

2. 看護師や理学療法士の身だしなみについて

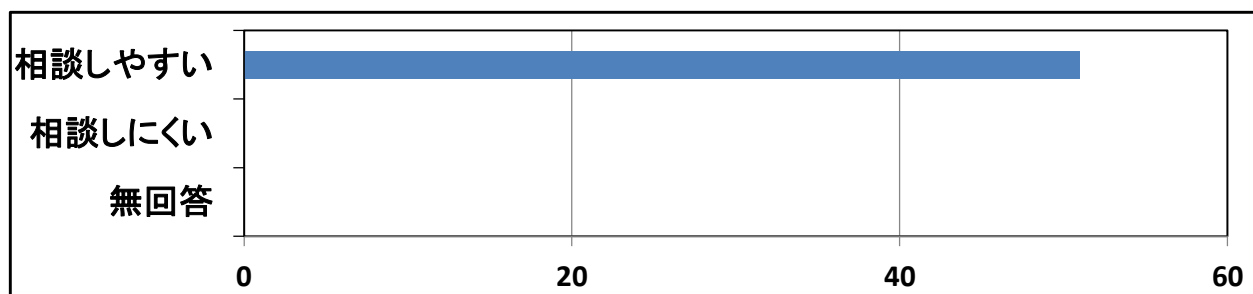


(単位:人)

【ご意見】

○いつもきちんとされておられます。

3. 看護師や理学療法士は相談しやすいですか

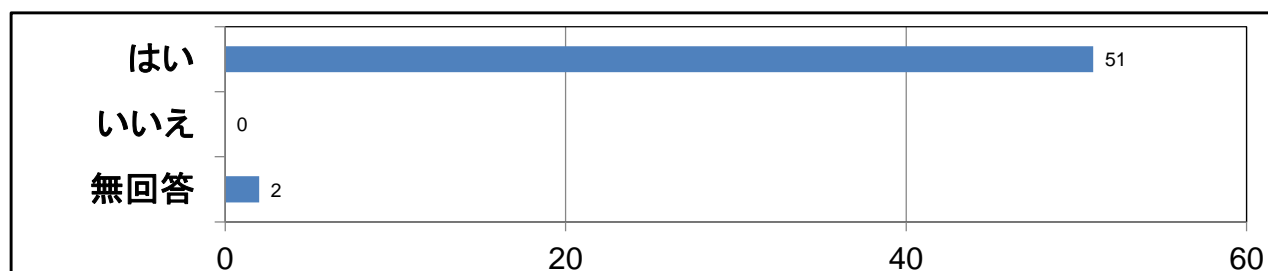


(単位:人)

【ご意見】

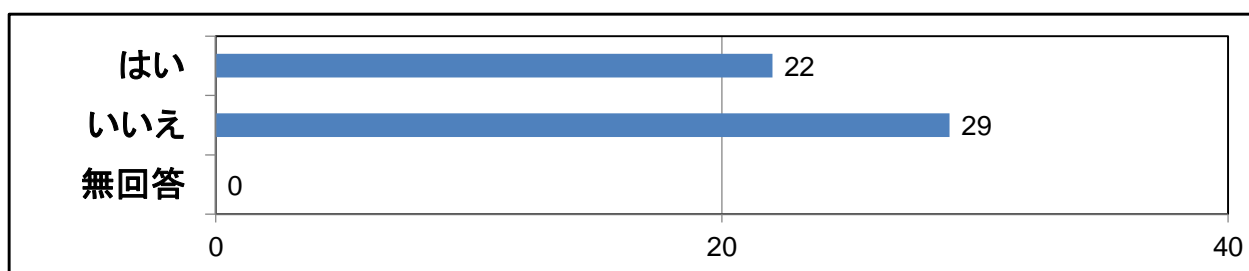
○いつも相談にし、アドバイスをもらい、来て下さる日が楽しみです。

4. サービスの内容には満足していますか



(単位:人)

5. 災害に備えて準備はされていますか



(単位:人)

<準備されているもの>

- 避難バックの用意をしている。(内服・貴重品・電池・ラジオ・ティッシュ・オムツ類・懐中電灯)
- 災害時の避難場所の把握
- 食料品の用意をしている。(カップラーメン・お米・水・缶詰類)
- ヘルメットを玄関に置いてある。
- 常に意識はしているが、災害の用意はしていない。
- 貴重品の用意をすぐわかるようにしている。

6. 医療器具(在宅酸素・吸引器・CPAP等)を使用されている方は いざという時の為に、どのような事に気を付けていますか

- CPAP使用中、業者の連絡先は機器に貼っている。もしもの時は持参する。
- 在宅酸素療法中、携帯ボンベは数本用意置いてある。(家と車内)
- 吸引器の物品を用意し、すぐに持ち出せるようにベッドサイドに置いてある
- インスリン治療中、すぐにわかるように冷所保存している。
- 胃瘻造設中、注入食・チューブ類・水の用意をしている。

★ その他ご意見ご希望があればお聞かせ下さい

- 黄色の紙が見にくい
- 私が元気なうちは、会いたい人です。
- 充分に行き届いたケアをしていただき感謝しています。
- 停電時すごく困りたいへんであった。
- 避難の難しさを知った。
- いつも色々と教えていただいたり、相談にのってくれる。

皆様のご協力と温かいご意見、ご感想に感謝申し上げます。

災害時、迅速な対応できるように訓練を引き続き行い、学びの機会を増やしていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。



「ほのほのちゃん」

～役立つ防災豆知識～

1.家の中で火災発生！消火器以外に使えるものは？

油火災でなければ、水をかけて火が小さいうちに消火しましょう。

油火災に対応した消火器がない場合は、シーツやバスタオルを水でぬらして固く絞り、大きく広げて鍋をすき間のないように上からおおいます。炎と空気を遮断することによって、火を消し止めることができます。天ぷら鍋などの火災は、水をかけると油が飛び散って火事を大きくしてしまうので、かけてはいけません。

2.子どもやお年寄りを安全に避難させるには？

勝手に走り回ってしまう子どもや、思うように動けないお年寄りを安全に誘導して避難させるには、「ヒモを使った避難方法」が効果的です。タスキ状のヒモを子どもの胸に巻きつけ、後ろからでも引っ張れるようにします。この方法は、たくさんの子どものみを一度に誘導でき、背中から持ち上げるようにヒモを引っ張ってあげれば、足の不自由な方、子どもの手も自由になるため、安全確実です。お年寄りの場合も、体力のない方なども素早く避難させることができます。衣服を引っ張ったりすると、脱げたり破れたりする場合がありますから、やめましょう。